



どじょうのささやき

15号だよ〜ん

安来市安来町K様お引渡し

一つ屋根の下で親世帯と子世帯を分けた2世帯住宅です。



お客様の声

生活スタイルや考え方が色々と違うので、はじめは同居に少し不安でした。でも・・・

食べる時間や味付けが違うのでキッチンを別々にしました。お風呂・洗面・トイレは共同です。



雨でも洗濯物が干せるインナーバルコニー

やっぱり、たまには畳でゴロ〜ンとしたい！！



山田のおやじの風水ってな～に？

14号で山田先生の風水ってな～に？の実践編その①～③まで紹介しましたので、今回15号では、その④～⑥を紹介します。

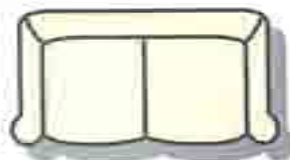


【実践編】



その④ 玄関は広い造りが理想ですが、片付けることで圧迫感をとりましょう。狭い空間というものは、側頭葉を圧迫し、海馬の動きが悪くなると言われています。その結果、記憶力が低下して腎臓と耳にも影響があるというのが東洋医学の考えです。ごちゃごちゃとモノを置かないこと。ただでさえ狭い空間をモノで一杯にしないこと。花や絵が見えるのはいいですね。赤系統や黄色のような暖色系の花（造花でも可）は、心を明るくしてくれます。緑が主体であれば、ほっとした空間を作ってくれます。柑橘系の香りにしておくと刺激となって、良い効果があります。間違っても、靴の匂いとかアンモニアの匂いはさせないことです。コーポやマンションの場合、玄関は明るくするのも方法です。環境が健康に悪影響を与えてくるわけです。

その⑤ フロアのソファはカバーを暖色系にするか、落ち着いた黄色のソファはくつろぎます。



その⑥ テーブルのかたち

四角が悪いわけではありませんが、円いテーブルは話がしやすいはず。真正面からの視線がずらせるメリットが円いテーブルにはあります。ちなみに山田家では、去年四角いテーブルから円いテーブルに変えました。面積は小さくなりましたが、使い勝手や調味料のやりとりなど、効率的ですし家族の会話も増えたようです。



まいと！！当店のいちおし

今回紹介するお店は、
明治41年から3代を重ねてきた
老舗「濱重」さんの登場です。

安来市安来町大市場1647
電話：0854-22-2332



安来市が生まれ故郷である、河井寛次郎がこよなく愛した手作りの銘菓「紅梅」を紹介します。

「紅梅」は小豆の練り餡を、梅肉をすり込んだ白小豆のより甘味の強い餡で包み込み、上に砂糖をまぶしたものです。紅梅の誕生の裏には寛次郎が関わっていると三代目廣田徳雄さんにお話をうかがいました。

「紅梅は、シベリア抑留から復員した父（喜三郎）が昭和25年に考案したお菓子です。それを河井先生がご自身の輪菓、辰砂の赤に似ているということで、すごく喜ばれました。」しかし、寛次郎は喜三郎さんに「ひと苦労もふた苦労もして私の辰砂の色をおまへの菓子で表現してくれ」と難題を押し付けられました。喜三郎さんの努力は2年後の夏、「これや、これや、これが私が見たかった辰砂の色や」寛次郎の喜びで銘菓「紅梅」が誕生しました。そんな寛次郎に縁の美しい色と味は、三代目の徳雄さんの手に今も引き継がれています。



お菓子屋さんなのにCDや絵本まで置いてありました！？
その秘密は次回16号で紹介しま～す☆

イベントだより

モデルハウス現場見学会開催

12月16日(土)・17日(日)
10:00~17:00

家族との食事中も会話がはずむ
登り梁が見えるダイニング



2階にはそれぞれの
趣味が活かせる空間・
フリースペース



自然に顔を合わせる機会が増えるよう、階段はリビングに



リゾート気分で夫婦の
会話ははずむ寝室



会場はこちらです！
皆様のご来場、
お待ちしております！！



12月23日(土) 丸永建設1階

“LOACH” (雑貨・喫茶・貸しホール) OPEN!!

※詳細は後日案内状を送らせて頂きます。



丸永建設株式会社

〒692-0023

安来市黒井田町1895番地3
TEL (0854) 22-2478
FAX (0854) 23-2348

E-mail: marunaga@crocus.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.marunaga.jp/

担当 築谷・木口・瀬崎